

(様式第1号)

みなとSDGs パートナー 登録申請書

2023 年 5 月 1 日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGs パートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	兵機海運株式会社
所 在 地	〒650-0045 神戸市中央区港島3丁目6番地1
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 大東洋治
担 当 者 連 絡 先	電 話：078-940-2362
	メー ル：k-yoshioka@hyoki.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	http://hyoki.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

当社は昭和17年に兵庫県下の全内航業者（218社）及び船主が集約統合された兵庫機帆船運送株式会社に端を発し、海運事業（内航海運・外航海運）と港運事業、倉庫事業を主な柱として事業を展開しています。事業拠点としては神戸港、姫路港、大阪港を中心に5ヶ所の営業拠点と4ヶ所の物流拠点があり、2020年には兵庫埠頭に危険品倉庫を併設した兵庫埠頭物流センターを新たに竣工いたしました。

3 側 面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 □経済	モーダルシフトの推進による環境負荷の軽減	海上輸送を通じた CO2 排出削減と低燃費船舶エンジンの積極的導入
□環境 ✓社会 ✓経済	船員（若手次世代）の育成に向けた取組み	船員育成船の建造及び登録の推進＝当社所属船全体の <u>20</u> %
□環境 ✓社会 ✓経済	女性が活躍できる職場環境の整備	管理職域に占める女性割合＝ <u>8</u> %以上

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目														
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
																	
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	・他人の人権を尊重し、お互い快適に働ける職場作りに努めることを行動指針に明記している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					16.1 16.2 16.7
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	・各ハラスメントを防止するための社内通報窓口を設け、相談できる体制を整備している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8							16.1
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	・毎月全社の時間外労働時間の把握に努め、経営陣にも開示、人員配置の改善や業務体制の見直しを実施し、過度な長時間労働の防止に取り組んでいる。								8.5 8.8							
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3					
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	・安全衛生管理体制の社内指針を定め、事故発生時の報告体制を整備、各事業別に安全会議、安全パトロールを定期的に実施し、安全管理や事故の再発防止の徹底に努めている。			3					8							
6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	・年一回ストレスチェックを実施、メンタルヘルス不調の未然防止に努め、結果については各部署の上長へ報告、メンタルサポート体制を講じている。			3												
7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	・自社船HKL姫神は、女性や若者にとっても快適な執務環境となるよう、船員室の拡大やシャワールーム・ランドリールームの増設、低騒音化等に配慮した設計としている。 ・育児・介護等のための援護規定を設け、育児休暇・時短勤務やジョブリターン制度等を導入している。 ・外国人や障がい者雇用を取り入れている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3					
8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	・役職や資格に応じた研修(OJT研修、新入社員研修、e-ラーニング、外部セミナー、web研修等)を実施し、継続して学ぶ環境を整え、社員のスキルアップを目指す体制を整備している。				4	5.5			8	9						
9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3					
10	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	・全従業員に対し、年一回の定期健康診断受診を実施し、要所見者に対しては二次検診の推奨を行っている。 ・定期健康診断受診率は過去5年間100%を達成している。			3					8							
11	【3Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	・固縛資材等のプラスチックごみ全般の廃棄を専門廃棄業者へ依頼し、発電燃料として使用している。 ・木製パレット等の輸送資材を専門回収業者へ依頼し、再生パレット等に再利用している。											11.6	12.4 12.5		14.1	
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている								7.3						13		

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
13	【温室効果ガス】 ・ 自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	・電動フォークリフト等の省エネ機器等を導入し、CO2排出削減に向け取り組んでいる。 ・PI倉庫は「物効法によるCO2削減」の認定を受けている。							7.2 7.3					12.4	13.3				
14	【有害化学物質】 ・ 法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	・内航・外航船ともSox規制に対応した環境負荷の少ない適合新燃料等へ切り替えて運航している。			3.9			6.3					11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・ 自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	・外航船舶のバラスト水規制管理条約に対し、紫外線を利用した排水処理装置を設置、運航している。 ・内航船体の塗装には、原材料に有機錫を含まない、長期防汚性能に優れ、環境に配慮した塗料を使用している。						6.6									15		
16	【水の管理】 ・ 水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる							6.4 6.6											
17	【環境マネジメントシステム】 ・ ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している				3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・ 環境の取り組みに関する情報を正しく開示している												12.6						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・ 再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・ 天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・ 製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	・安全第一を最重要課題と位置づけ、定期的に安全会議を実施し、事故事例やヒヤリハット事例を検証し、安全対策を行っている。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・ 品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	・AEO通関業者の認定を受け、セキュリティと法令遵守の維持に努め、より良いサービスの品質向上に努めている。									9								
23	【環境配慮】 ・ 環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる	・CO2低減化基準に沿った内航船の建造を進めている。 ・自社船HKL姫神には環境に優しい低燃費エンジンを搭載している。						6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・ 社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる	・PI倉庫ではバース予約システムを導入し、トラック、トレーラー等の待機時間の軽減に努め、CO2削減に取り組んでいる。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・ 自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	・本社シャトルバス通勤によりエコ通勤を推奨、周辺地域の渋滞問題解消やCO2削減に向けた取組を行っている。 ・交通エコロジー・モビリティ財団の「エコ通勤優良事業所認定」を受けている。				4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・ 寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	・PI本社周辺道路の定期的な清掃活動を実施している。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・ 地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
28	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内で共有している	・経営理念を全社員へ周知、共有している。 ・SDGsの取組についてはHP上に公開し共有している、								8	9								17
29	【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	・内部統制規定を策定し、年一回内部監査を実施、制度や業務の適正な運営がされているか検証、評価を行い、不正・誤謬の未然防止に努めている。																16	
30	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																	16	
31	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	・HPのIR情報サイト内にて、企業の透明性や公平性を確保し、ステークホルダーへの情報開示、ガバナンスの向上に取り組んでいる。																16	17
32	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	・コンプライアンス委員会及びリスク管理委員会を設置し、年一回、全社リスク調査を実施、法令やリスクに対する管理体制を整備している。																16	
33	【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																	16	
34	【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	・災害時における出勤ルールや緊急連絡網を整備している。 ・PI社屋では年一回避難訓練を実施し、災害備蓄品として3日分の食料・水を確保している。 ・PI社屋は津波緊急避難場所として神戸市と協定を結んでいる。 ・兵庫倉庫では非常用発電機を設置している。									9		11		13.1			16	
35	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている									8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】

- ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。
- ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。
- ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。
- ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。
- ・「主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。

令和 6 年 6 月 28 日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所 在 地：	神戸市中央区港島 3 丁目 6 番地 1
名 称：	兵機海運株式会社
代 表 者：	大東 慶治
登録年月日：	令和 5 年 6 月 30 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	モーダルシフトの推進による環境負荷の軽減	海上輸送を通じた CO2 排出削減と低燃費船舶エンジンの積極的導入 = <u>100%</u>	令和 5 年 5 月より A 重油専焼に全船移行。新燃料は試験、開発中のものより情報収集中。
□環境 ✓社会 ✓経済	船員（若手次世代）の育成に向けた取組み	船員育成船の建造及び登録の推進 = 当社所属船全体の <u>20%</u>	令和 3 年 3 月に 1 隻建造。当社所属船全体の <u>6%</u>
□環境 ✓社会 ✓経済	女性が活躍できる職場環境の整備	管理職域に占める女性割合 = <u>8%以上</u>	管理職域に占める女性割合 = <u>7.0%</u>

令和 7 年 7 月 17 日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地：	神戸市中央区港島 3 丁目 6 番地 1
名称：	兵機海運株式会社
代表者：	大東 慶治
登録年月日：	令和 5 年 6 月 30 日

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 □社会 □経済	モーダルシフトの推進による環境負荷の軽減	海上輸送を通じた CO2 排出削減と低燃費船舶エンジンの積極的導入 = <u>100%</u>	所属船全船 A 重油専焼に移行完了。燃料会社より新燃料（水素、アンモニア、メタノール等）による環境負荷軽減に関する情報を随時収集中。
□環境 ✓社会 ✓経済	船員（若手次世代）の育成に向けた取組み	船員育成船の建造及び登録の推進=当社所属船全体の <u>20%</u>	令和 3 年 3 月に 1 隻建造。当社所属船全体の <u>6%</u>
□環境 ✓社会 ✓経済	女性が活躍できる職場環境の整備	管理職に占める女性割合= <u>8%以上</u>	管理職に占める女性割合= <u>2%</u>